

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年9月26日
住 所 さいたま市西区大字飯田新田86-1
県内企業等の名称 アサヒ住建株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 箕輪 登

アサヒ住建株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

アサヒ住建株式会社は経営理念「地元で愛される企業として、公共の福祉に貢献するため、技術力を研鑽し社員と共に成長する企業を目指します。また、常にチャレンジ精神を持って新しい時代に対応できる様に改善活動に取り組めます。」に基づき社員ひとりひとりが行動し、地域社会の発展に貢献します。また、社員一丸となって持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取り組み、埼玉県SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化等により社内のペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用量を削減する。また、事務室の蛍光灯をLEDに変更し環境負荷の軽減を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用数:278,000枚/年 ②LED照明使用率:33%(1部屋/3部屋)	<2030年に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②100%(3部屋/3部屋) <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 5%削減 ②66%(2部屋/3部屋)
社会	社会貢献活動の一環として、美化活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①道路清掃活動:2回/年・延べ26人参加 ②川の国広援団美化活動:2回/年・延べ16人参加	<2030年に向けた指標> ①3回/年・延べ45人参加 ②2回/年・延べ25人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・延べ30人参加 ②2回/年・延べ20人参加
経済	資格取得を奨励し、社員のスキルアップに取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 1級・2級 施工管理技士取得者:33人(延べ人数)	<2030年に向けた指標> 40人(延べ人数) <取組開始3年後に向けた指標> 36人(延べ人数)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。